らくらく！セットアップシート

LUA3-U2-AGT マニュアル

このたびは本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

パッケージ内容

パッケージには次のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、弊社までご連絡ください。

- □ LANアダプター(本体)……1個
- □ LUA Navigator CD……1枚
- □ らくらく！セットアップシート(本紙)……1枚
- □ 安全にお使いいただくために必ずお守りください(保証書付き)……1枚

※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

各部の名称とはたらき

USBコネクター(Aタイプ)

LANポート

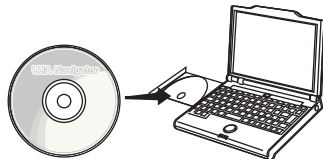
ランプ
LINK/ACT(緑)
　点灯：リンク時
　点滅：通信時
FULL/HALF(緑)
　点灯：Full-Duplex時
　消灯：Half-Duplex時
10/100/1000(橙、緑)
　消灯：10Mリンク時/リンク未確立時
　点灯(橙)：100Mリンク時
　点灯(緑)：1000Mリンク時

※各コネクターには絶対に手を触れないでください。故障の原因となる恐れがあります。

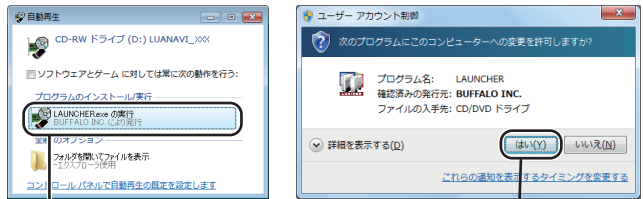
セットアップしよう Windows編

Macintoshをお使いの方は「セットアップしよう Macintosh編」(本紙おもて面右側)を参照してセットアップを行ってください。

メモ
・Windows 7/Vista/XP/2000で使用する場合は、コンピューターの管理者権限があるユーザーでログオンしてください。登録したユーザーは、制限つきアカウントに設定しない限り、コンピューターの管理者権限を持っています。Windows 7/Vista/XPでは、[スタート]－[コントロールパネル]－[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]または[ユーザーアカウント]でユーザーアカウントの権限を確認できます。
・本製品はまだ取り付けないでください。誤って取り付けると、右のような画面が表示されます。このようなときはキャンセルして画面を閉じてから、本製品を取り外してください。
（表示される画面は、製品や使用しているOSにより異なります。）

1 LUA Navigator CDをパソコンにセットします。

LUA Navigatorが起動します。

メモ　LUA Navigatorが起動しないときは、LUA Navigator CDに収録されているLAUNCHER.exeファイルをダブルクリックしてください。

注意　以下の画面が表示されたら？(Windows 7/Vistaの場合のみ)

[LAUNCHER.exeの実行]をクリックします。

[はい]または、[続行]をクリックします。

右上へつづく

・USBポートが1つのパソコンで、USB接続のCD/DVDドライブを使用している場合は、CD/DVDドライブと本製品を同時に使用できません。このようなときは、LUA Navigator CDのデータを次の手順でハードディスクにコピーし、コピーしたファイルの中からLAUNCHER(.exe)を実行します。以降は手順2からを参照してセットアップしてください。

<LUA Navigator CDのコピー手順>

1．パソコンにLUA Navigator CDをセットします。
2．[スタート]－[ファイル名を指定して実行]をクリックします。(Windows 7/Vistaでは[スタート]をクリックします。)
3．[名前]または[検索の開始]と表示されているところに「XCOPY D: C:¥LUANAVI /E /H /I」と入力し、キーボードの[Enter]キーを押します。
※「D:」はLUA Navigator CDをセットしたCD/DVDドライブ名を入力します。上記はCD/DVDドライブがDドライブの場合の例です。

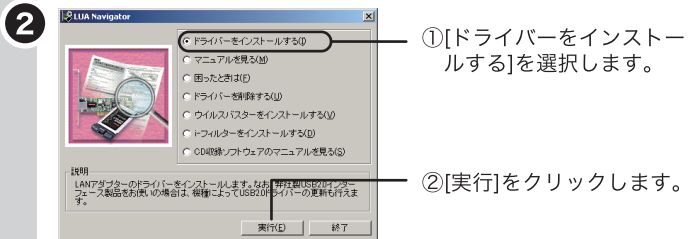
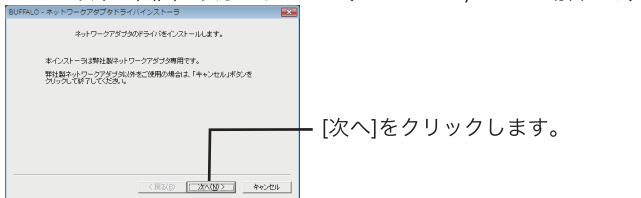
以上でLUA Navigator CDのコピーは完了です。Cドライブの[LUANAVI]フォルダーにコピーされています。

2

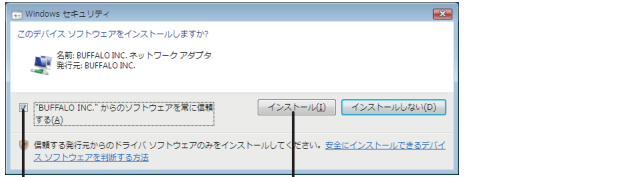
①[ドライバーをインストールする]を選択します。

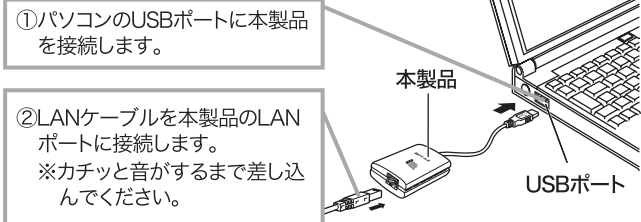
②[実行]をクリックします。

注意　以下の画面が表示されたら？(Windows 7/Vistaの場合のみ)

[次へ]をクリックします。

メモ　「本製品を使用するには、ご使用中のUSB2.0ドライバーを更新する必要があります」と表示されることがあります。このようなときは、画面の指示にしたがってUSB2.0ドライバーを更新してください。
「MELCO INC. USB2.0 Enhanced Host Controller」が検出されたときは、「BUFFALO USB2.0 Enhanced Host Controller」に更新され、「USB2.0 Root Hub Device」が追加登録されます。この場合、PCカードのUSB2.0インターフェースを取り外すときのメッセージが「MELCO INC. USB2.0 Enhanced Host Controllerの取出し」から「BUFFALO USB2.0 Enhanced Host Controllerの取出し」に変更されます。

3 「ソフトウェア使用許諾契約と安全のために」の画面が表示されたら、内容を確認して[はい]をクリックします。(Windows 7/Vistaの場合は、[同意する]を選択して[次へ]をクリックします。)

注意　以下の画面が表示されたら？(Windows 7/Vistaの場合のみ)

①チェックします。　②[インストール]をクリックします。

4 画面の指示にしたがって、本製品をパソコンに取り付け、LANケーブルを接続します。

右上へつづく

注意
・本製品はパソコン本体のUSBポートに直接接続してください。USBハブに接続すると、「必要な電力がありません」とメッセージが表示されるなど、正常に動作しない場合があります。
・ツメが折れたLANケーブルは、使用しないでください。
・本製品とパソコンをUSBケーブルで接続する際は、USBケーブルのプラグ部分を持って抜き挿ししてください。ケーブル部分を持って抜き挿しを行うと、断線の原因となることがあります。

メモ
・1000BASE-T/100BASE-TXのネットワークで使用するときは、それぞれカテゴリー5e/カテゴリー5以上のLANケーブルを使用してください。
・LANケーブルの長さは100m以下で使用してください。
・LANケーブルを接続しなくても本製品のドライバーをインストールできます。
・Windows 7/Vista/XPの場合、「新しいハードウェアの検出ウィザード」をキャンセルした(または閉じた)ときに、「インストール中に問題が発生しました」と表示されます。ドライバーのインストールに「新しいハードウェアの検出ウィザード」は使用しませんので、そのまま画面の指示にしたがってインストール作業を続行してください。

5 「インストールが完了しました」と表示されたら、[完了](または[再起動])をクリックします。

メモ　再起動画面が表示されたときは、画面の指示にしたがってパソコンを再起動してください。

6 [終了]をクリックし、LUA Navigatorを終了します。

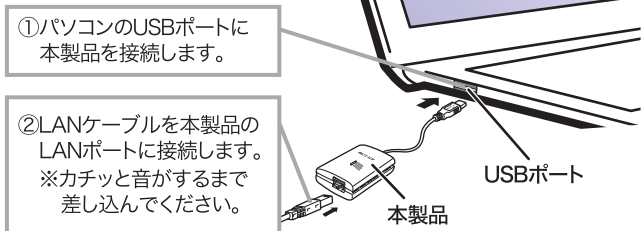
以上でドライバーのインストールは完了です。

次へ　《ADSL/CATVでインターネットをする場合》
設定方法は、各プロバイダーにお問い合わせください。
《パソコン同士で通信する場合》
設定方法は、Windowsに添付のマニュアルまたはヘルプを参照してください。

セットアップしよう Macintosh編

注意　本製品はIntel製CPUを搭載したMacintoshに対応しています。それ以外のMacintoshでは本製品をお使いいただけません。

1 パソコンの電源をONにします。

2 画面の指示にしたがって、本製品をMacintoshに取り付け、LANケーブルを接続します。

注意
・本製品はMacintosh本体のUSBポートに直接接続してください。USBハブに接続すると、「必要な電力がありません」とメッセージが表示されるなど、正常に動作しない場合があります。
・ツメが折れたLANケーブルは、使用しないでください。
・本製品とMacintoshをUSBケーブルで接続する際は、USBケーブルのプラグ部分を持って抜き挿ししてください。ケーブル部分を持って抜き挿しを行うと、断線の原因となることがあります。

メモ
・1000BASE-T/100BASE-TXのネットワークで使用するときは、それぞれカテゴリー5e/カテゴリー5以上のLANケーブルを使用してください。
・LANケーブルの長さは100m以下で使用してください。
・LANケーブルを接続しなくても本製品のドライバーをインストールできます。

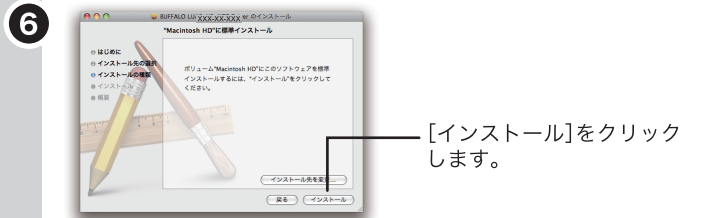
右上へつづく

3 LUA Navigator CDをパソコンにセットします。

4 LUA Navigator CD内の/MACOSX/LUA3-U2-AGT_driver.pkg(環境によっては.pkgが表示されません)をダブルクリックします。

5

[続ける]をクリックします。

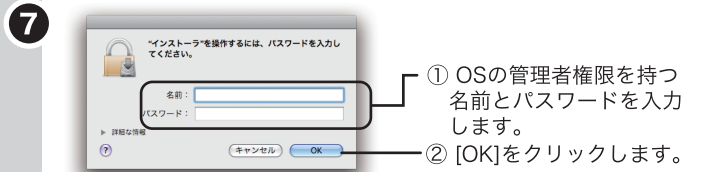
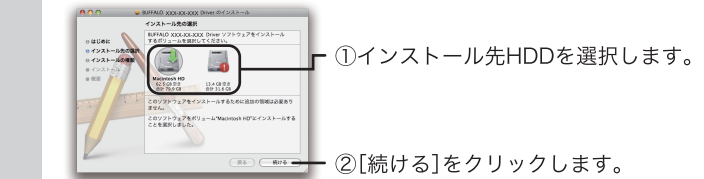
6

[インストール]をクリックします。

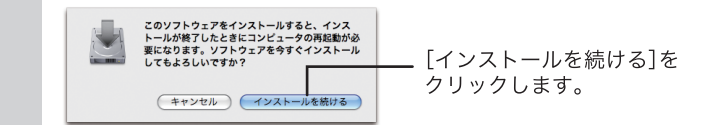
メモ　インストール先を変更したい場合は、先に[インストール先を変更]をクリックしてください。下画面でインストール先のHDDを選択後、上画面に戻るので、改めて[インストール]をクリックします。

①インストール先HDDを選択します。

②[続ける]をクリックします。

7

① OSの管理者権限を持つ名前とパスワードを入力します。
② [OK]をクリックします。

8 インストール終了後に再起動が必要になるため、その警告が表示されます。[インストールを続ける]をクリックして、インストールを続行します。

[インストールを続ける]をクリックします。

9 画面にしたがって、パソコンを再起動します。

[再起動]をクリックします。

以上でドライバーのインストールは完了です。

次へ　《ADSL/CATVでインターネットをする場合》
設定方法は、各プロバイダーにお問い合わせください。
《パソコン同士で通信する場合》
設定方法は、Windowsに添付のマニュアルまたはヘルプを参照してください。

裏面へつづく

伝送モードやJumbo Frameの設定を変更しよう

本製品の伝送モードやJumbo Frameの設定を変更する必要がある場合は、次の手順で変更します。

メモ
・Jumbo Frameとは、イーサーネットフレームサイズ(送信単位)を大きくして、ネットワーク上の転送効率を向上させる機能です。本製品のJumbo Frame機能を有効にすることで、イーサーネットフレームサイズが4088Bytesまで増大します。
・Jumbo Frameを使用するには、通信を行うパソコン(LANアダプター)とそのネットワーク内のすべてのスイッチングハブがJumbo Frameに対応している必要があります。Jumbo Frameに対応していないスイッチングハブが1台でもある場合は、通信できません。
・Jumbo Frameで通信する場合、通信プロトコルはTCP/IPを選択してください。TCP/IP以外のプロトコルを選択すると通信できません。

《Windowsの場合》

1.[スタート]メニュー内の「(マイ)コンピュータ」または、デスクトップの「マイコンピュータ」を右クリックし、[管理]をクリックします。

メモ Windows 7/Vistaをお使いの場合、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は、[はい]または[続行]をクリックしてください。

2.[デバイスマネージャ]をクリックし、[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「BUFFALO LUA series Gigabit Ethernet Adapter」をダブルクリックします。

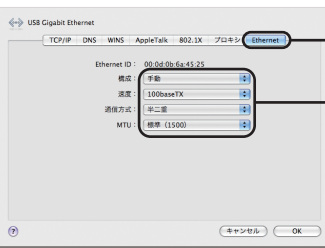
3.[詳細設定]をクリックします。

4.伝送モードを変更する場合は[Connection Type]を選択し、[値]を変更します。Jumbo Frameの設定を変更する場合は[Connection Type]の[値]を「1000BASE-T Full_Duplex」に変更した後、[Jumbo Frame]を選択し、[値]を変更します。設定値は下表のとおりです。設定を終えたら[OK]をクリックします。

注意
・「Connection Type」は、Jumbo Frameの設定をする際や正常に通信できない場合など、必要のある場合にのみ変更します。通常は、「Auto Negotiation」のままご使用ください。
・「Connection Type」および「Jumbo Frame」以外の項目は、変更しないでください。

5.パソコンを再起動します。

Connection Type　設定値

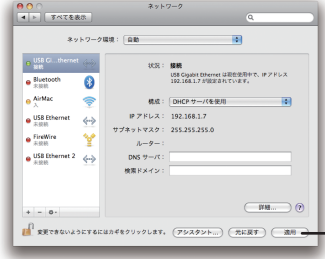
設定値	説明
Auto Negotiation	自動設定(出荷時設定) (通常はこのモードで使用してください)
1000BASE-T Full_Duplex	1Gbps/全二重 (Jumbo Frameを使用する際は、このモードに設定してください)
100BASE-TX Full_Duplex	100Mbps/全二重
100BASE-TX Half_Duplex	100Mbps/半二重
10BASE-T Full_Duplex	10Mbps/全二重
10BASE-T Half_Duplex	10Mbps/半二重

Jumbo Frame　設定値

設定値	説明
Disable	無効(出荷時設定)
4088 Bytes	フレームサイズを4088Bytesに設定 (ヘッダ 14Bytes + FCS 4Bytes含む)

※ Jumbo Frame機能は、Windows Me/98SEには対応しておりません。

右上へつづく

《Macintoshの場合》

メモ Jumbo Frame機能は、Macintoshではご利用いただけません。

1.Dockにある[システム環境設定]アイコン をクリックし、システム環境設定画面を起動します。

2.

[ネットワーク]をクリックします。

3.

①[USB Gigabit Ethernet]を選択します。
② [詳細]をクリックします。

4.

① [Ethernet]をクリックします。
② [構成]を「手動」に変更します。
③ [速度]と[通信方式]を変更します。設定値は下表のとおりです。

速度　設定値

設定値	説明
自動選択	自動設定(出荷時設定) (通常はこのモードで使用してください)
1000baseT	1Gbps
100baseTX	100Mbps
10baseT/UTP	10Mbps

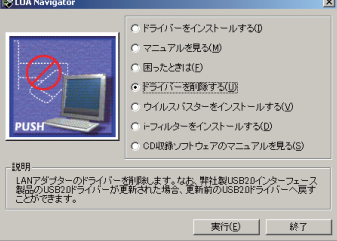
通信方式　設定値

設定値	説明
(空欄)	自動設定(出荷時設定) (通常はこのモードで使用してください)
全二重	(「速度」が1000baseTの場合は選択できません)
半二重	(「速度」が1000baseTの場合は選択できません)

5.

[適用]をクリックします。

右上へつづく

本製品の取り外し(Windows)

1.タスクトレイに表示されている取り外しアイコン(例: や)をクリックし、[BUFFALO LUA series Gigabit Ethernet Adapterを安全に取り外します]を選択します。アイコンが表示されないときは、Windowsのヘルプを参照してください。

2.「安全に取り外すことができます」と表示されたら、[OK]をクリックして本製品を取り外します。

ドライバーの削除(Windows)

1.「LUA Navigator CD」をパソコンにセットします。

メモ Windows 7/Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[LAUNCHER.exeの実行]をクリックしてください。また、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい]または[続行]をクリックしてください。

2.

LUA Navigatorが起動したら、「ドライバーを削除する」を選択して、[実行]をクリックします。

3.以降は画面の指示にしたがってください。

メモ 本紙表面の「セットアップしよう(Windows編)」の手順2でUSB2.0ドライバーを更新していた場合、画面の指示にしたがって、更新前のUSB2.0ドライバーに戻すことができます。

以上でドライバーの削除は完了です。

本製品について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機(以下、テレビ)などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、本製品をいったん取り外してください。本製品を取り外すことにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

右上へつづく

仕様

メモ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

LANインターフェース	規格	IEEE802.3ab(1000BASE-T)、IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T)
	伝送速度	1000/100/10Mbps
	伝送路符号化方式	8B1Q4/PAM5(1000BASE-T)、4B5B/MLT-3(100BASE-TX)、マンチェスターコーディング(10BASE-T)
	アクセス方式	CSMA/CD
	Jumbo Frame(*1,2,3)	最大4088Bytes(ヘッダー14Bytes + FCS 4Bytes含む)
USBインターフェース	規格	USB Revision 2.0/1.1以降
	コネクター	USBコネクターAタイプ
対応機種(*4)		USB2.0/1/1インターフェース搭載パソコン (DOS/V、Intel製CPU搭載Macintosh)
対応OS(*5)		Windows 7(32bit/64bit)/Vista(32bit/64bit)/XP/2000/Me/98SE/ Mac OS X 10.5/10.6 (Intel 製CPU 搭載Macintosh のみ)
最大消費電力		2.0W
最大消費電流		380mA
動作環境		温度:5~35℃　湿度:10~80%(結露なきこと)
外形寸法		46(W)×68(H)×21(D)mm
取得規格		VCCI Class B

*1 Jumbo FrameはWindows 7/Vista/XP/2000にのみ対応しております。Windows Me/98SE、Mac OSには対応しておりません。
*2 使いの環境によっては、Jumbo Frameの効果が得られない場合があります。
*3 Jumbo Frameは出荷時状態で無効になっています。有効にする場合は、「伝送モードやJumbo Frameの設定を変更する」の手順で設定を行ってください。
*4 USB Hubには対応しておりません。
*5 WindowsのACPI機能には対応しておりません。

≪デバイス名称の確認方法≫

・本製品のドライバーが正常にインストールされると、[デバイスマネージャ]の[ネットワークアダプタ]に「BUFFALO LUA series Gigabit Ethernet Adapter」が追加されます。
・製品名と異なるデバイス名で認識・表示されますが、インストールや動作は正常です。
・デバイスマネージャは、次の方法で表示できます。

Windows 7/Vista　: [スタート]メニュー内の[コンピュータ]を右クリック → [管理]をクリック → 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら[はい]または[続行]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリック

Windows XP　: [スタート]メニュー内の[マイコンピュータ]を右クリック → [管理]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリック

Windows 2000　: デスクトップの[マイコンピュータ]を右クリック → [管理]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリック

Windows Me/98SE: デスクトップの[マイコンピュータ]を右クリック → [プロパティ]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリック

メモ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

らくらく！セットアップシート
2009年12月7日 2版発行 発行 株式会社バッファロー